

妊娠については、生化学的妊娠や異所性妊娠などもあるため判定がしっかりしていることが大切です。一般的には4週後半に胎嚢確認ができ、妊娠6週ごろに赤ちゃんの心拍が確認できれば一安心でしょう。妊娠判定の目安は各 ART 施設、どのように判断しているのでしょうか？

そして、妊娠が確定した場合、分娩施設への紹介状はしっかり書いているのでしょうか？患者さん任せなのでしょうか？

## 7-1

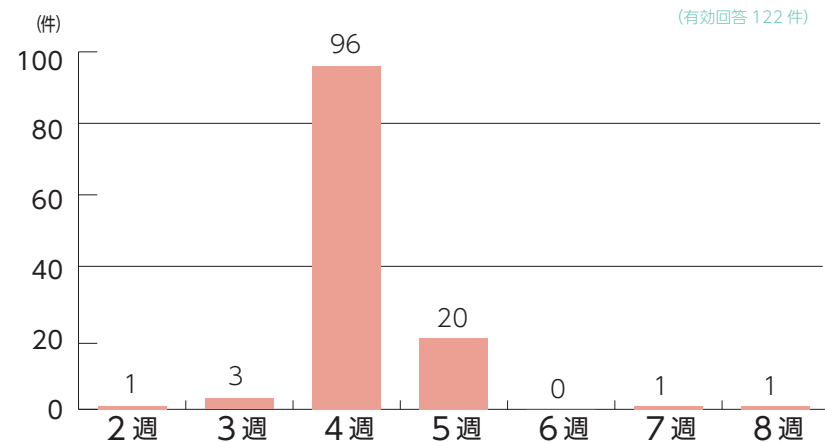
## 妊娠判定の目安について

妊娠判定の目安については、胎嚢確認でしているのか、回答 122 件中、4週が 96 件で5週が 20 件とこの（臨床妊娠がわかる）時期にほぼ集中しています。7週、8週がそれぞれ1件ずつで、3週（生化学的妊娠がわかる）が3件、2週が1件でした。この違いは何か？ それを知ることも大事かもしれません。

## 妊娠判定の目安はいつ？ 胎嚢確認？ 心拍確認？

妊娠5週くらいで、胎嚢確認ができれば臨床妊娠となります。さらに心拍が確認できるようになるのは妊娠 6～7週になります。心拍確認ができれば妊娠継続の可能性は高まりますが、結果からわかるよ

うに 4～5 週が最も多くありました。妊娠判定については、いつどのようにするかで妊娠率の差も出ること、流産率にも影響が出ることから、的確な判定基準も必要視されているようです。



グラフ 7-1 妊娠判定の目安について

## 7-2

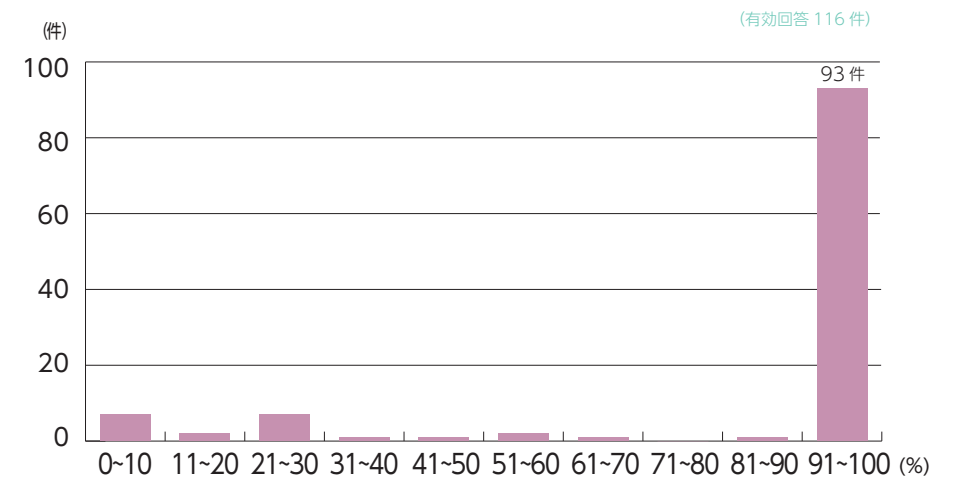
## 分娩施設への紹介状について

紹介状については、有効回答が 116 件で、そのうちの 93 件が 91～100%書いているとのことですから、出産する分娩施設への紹介はほとんど書いているようです。しっかり連携も取れていれば予後の情報共有もできることでしょう。

## 妊娠した時、分娩施設への紹介状は書いてますか？

過去のアンケートでは、紹介状に関する実施率に治療施設間での差がありましたが、今回のアンケートの回答では、ひと目で実施率が高いことがわかりました。産科への連携や、小児科との連携、そし

て豊かな子育て支援や教育が受けられることが大切です。不妊治療をしなくてもしても出産は同じもの。連携がしっかり取れていて、妊娠後の分娩施設の紹介もあれば、患者さんもより安心です。



グラフ 7-2 分娩施設への紹介状について

